

福岡県大牟田市の山
三池山 魅力探訪

でかけよう 心を潤す山へ

三池山

natural beautiful forest miikezan

ふるさと大牟田は、西に有明海、東に三池山、三池山を源流にした諏訪川や堂面川など自然豊かで穏やかな地域です。

まちのどこからも見ることが出来る三池山は、多くの小・中学校の校歌に歌われ、遠足や登山、自然観察、体験、山遊びなどの自然を感じるほか、農業など様々なことに親しまれてきました。

ふだん気づかない、山の恩恵はたくさんあります。主に森は温暖化を和らげ、心の安らぎになり、湧き出る水は生活に欠かすことができません。この自然の恵みに感謝の心を忘れてはいけません。

しかし近年、この貴重な三池山の自然の荒廃が進んでいます。整備する方々の減少などで森林や道が荒れてきています。

いつまでも、この自然豊かな三池山を次の世代に引き継いでいくためには、みんなが協力して守る活動が必要になります。

これからもふるさとの三池山として親しみ、みなさんと一緒に大切に守っていきましょう。

発行 三池山を守り楽しむネットワーク
2020年2月
問合せ 会長 新谷 肇一 080-5273-4695
福岡県水源の森基金 緑の募金助成事業



INDEX



でかけよう 心を潤す山へ
natural beautiful forest miikezan



三池山の魅力

- 03 みんなが気軽に楽しめる山 **三池山MAP**おすすめコース
- 05 自然豊かな山 四季のみどころ
三池山の**インスタ映えスポット**紹介

よもやま話

- 07 三池山が神話の「**天孫降臨**」の**高千穂の峰**だった
三池山(三池宮)には **山城** があった
櫛野断層崖



中世の山城想像復元
(参考鹿児島志布志城跡)

森で楽しむ

- 09 自然体験・自然観察・健康づくり
自然楽校ふれあいの森・わいわい広場

みどころ

- 11 山頂を楽しむ「**茶臼草原周辺**」
- 13 歴史の里「**普光寺周辺**」
- 15 伝説が残る「**三池宮周辺**」
- 17 水が湧き出る石工の里「**櫛野周辺**」
- 19 巡礼古道「**三池奥の院周辺**」

森のはたらき

- 21 身近な森林は、様々なことに役に立っている
森は地域の人々などに守られている
整備活動・年内活動予定



三池山の山頂



三池宮



霊泉三つの池



櫛野 諏訪神社



奥の院 粟島堂小さな鳥居



鳴川山コスモス園

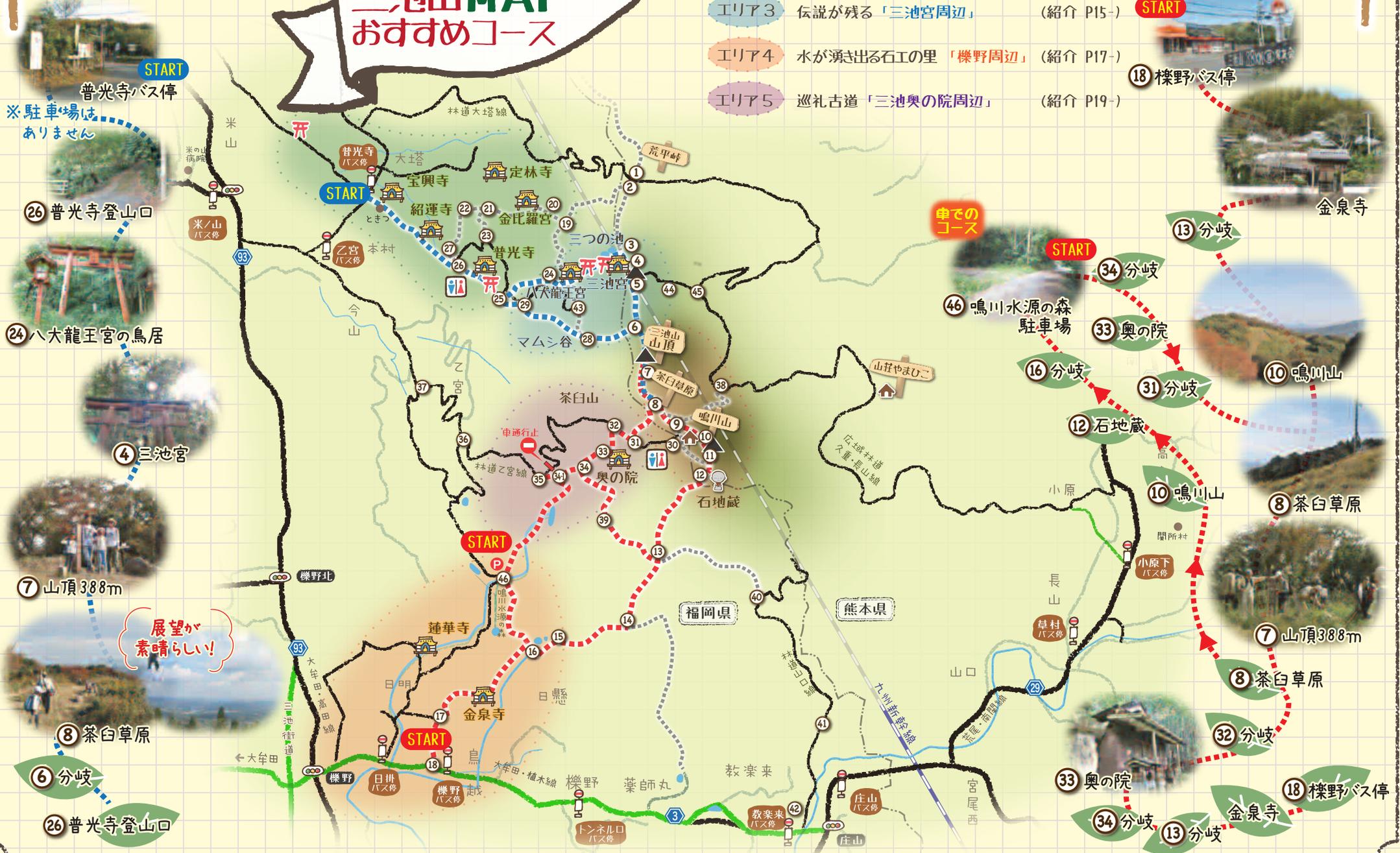
**コース1
普光寺コース**

みんなが
気軽に
楽しめる山

**三池山MAP
おすすめコース**

- エリア1 山頂を楽しむ「茶臼草原周辺」 (紹介 P11-)
- エリア2 歴史の里「普光寺周辺」 (紹介 P13-)
- エリア3 伝説が残る「三池宮周辺」 (紹介 P15-)
- エリア4 水が湧き出る石工の里「櫛野周辺」 (紹介 P17-)
- エリア5 巡礼古道「三池奥の院周辺」 (紹介 P19-)

**コース2
櫛野コース**



※駐車場は
ありません

車での
コース

展望が
素晴らしい!



インスタ映え
満載!!

自然豊かな山 四季のみどころ

夏

春

秋

冬

♡ いいね!

#臥龍梅 #普光寺



#山桜の大木 #普光寺裏



#スマレ #茶臼草原 #鳴川
水源の森



#日の出 #茶臼草原



#新緑の紅葉 #普光寺周辺
#鳴川水源の森 #山頂周辺



#展望 #街並み #有明海
#島原半島 #茶臼草原



#あじさい #定林寺 #普光寺
#鳴川水源の森



#猿ヶ堤の山桜
#鳴川水源の森



#山頂コスモス園
#鳴川山

#サイヨウシャジン
#茶臼草原

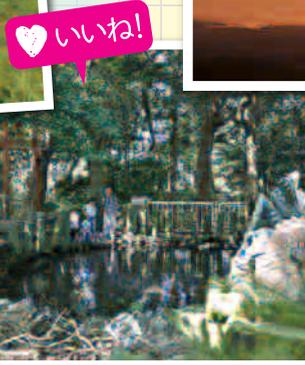
#春のメジロ



#スキ #茶臼草原
#鳴川山



#稲のかけぼし
#櫛野の里



#伝説の三つの池 #三池宮

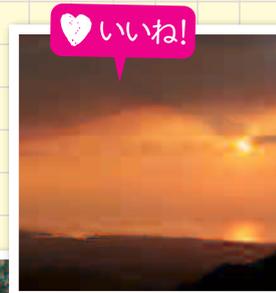
#サワガニ



#紅葉 #普光寺周辺
#鳴川水源の森 #山頂周辺



#巨石群の森 #奥の院



♡ いいね!

#三池港 #茶臼山 #鳴川山



#夜景 #茶臼山 #鳴川山



#鳴川のカラーの花
#鳴川水源の森



#エノキの大木 #櫛野

♡ いいね!

#雲海



#ヤブツバキの群落
#三池宮周辺

♡ いいね!



#子持ち狛犬
#櫛野 #諏訪神社
#三池宮

よもやま話

この編集にあたり様々なお話を聞き、現地を見てまわりました。今まで知らなかったことをたくさん知ることができました。ますます魅力ある山であると親しみが深まりました。その中から、興味深い話を紹介します。

浪漫1

- 三池山が神話の「天孫降臨」の高千穂の峰に当たる!?
- 三池山に「天照大神」の居室もあつた!?
- 茶臼塚山は「三毛の命の山陵古墳」ではないか!?
- 三池・大牟田は日本発祥の地かもしれない!?

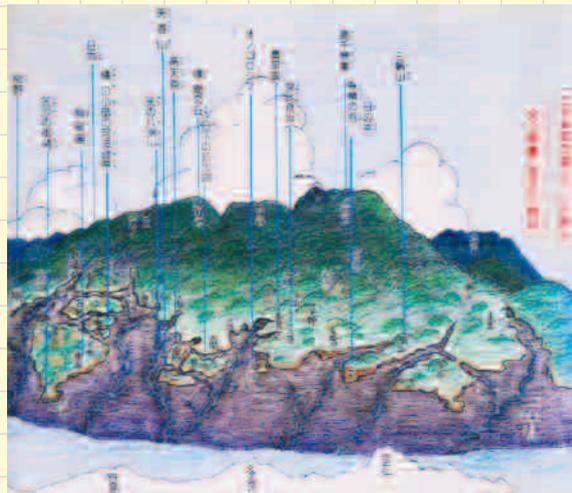
なんと、「古事記」「日本書紀」の神話にでる地名と大牟田の地名が150か所以上同じである。

神話では、伊邪那岐神と伊邪那美神がオノコロ島で国と神を生むと記され、有名な「天照大神」「神武天皇(若三毛野命)」を生んでいる。このオノコロ島は今の大牟田の鳥塚公園の丘であり、高天原は田隈ではないか!? 神話の「三毛」の地は、大牟田地方のことである。

「天孫降臨」伝説は、「古事記」にはニニギノミコトが三種の神器をたずさえ、「筑紫の日向の高千穂のくじふるたけに天降りましき」と述べられ、オノコロ島から見ると日が出る(日向)久重岳に天降りることになり、南関地方では三池山のことを今でも久重山と言われており、まさしく三池山が天孫降臨の高千穂の峰になる。

詳しくは、大牟田の郷土研究家 廣木順作氏(鳥塚町居住)の著書「日本発祥の地・大牟田」 「ここが日本発祥の地だ 記・紀は邪馬台国を記述していた」など大牟田市立図書館所蔵を読んでみると、関連性を仮説されている。著書を読みお読みほど関連性が結びつき、邪馬台国もあつたように思われます。

市内には伊邪那岐神と伊邪那美神を神祭にする神社がたくさんある。三池宮や熊野神社(鳥塚町)など。



浪漫2 三池山(三池宮)には、中世時代に三池氏の山城があつた!?

「三池山でも、武将たちによる乱世の戦いに巻き込まれており、その時代、山頂の城まで馬などで行き来し、戦いなど、どのようであったか想像してみてもみたらどうでしょう。」

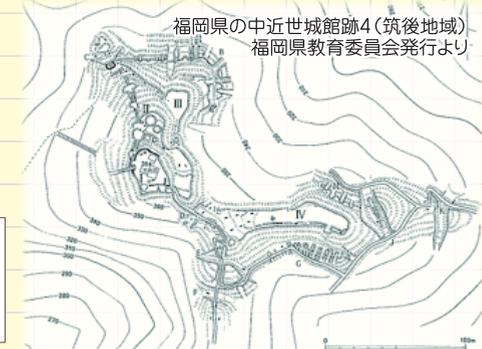
三池山城は、三池郡一帯を治める三池氏の戦時にこもる山城である。

筑後南部の中世山城としては最大のものといわれる。

現在は、三池宮東側に大石の重なりが城壁の一端を忍ばせ、北側に古井戸、馬場跡が存在する。

大友勢がこの城を攻めたとき、高く鶴が舞い上がる如く呈したので舞鶴城といわれるようになったと伝わっている。

三池山は、多くのロマンの地であつた。 眞実は、夢の中に浮かびあがるだろう。



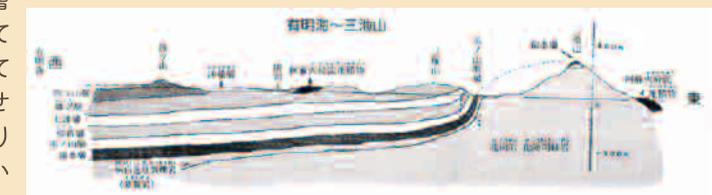
- I城跡 II曲輪 III曲輪(曲輪(くるわ)は、城の内外を土塁、石垣、堀などで区画した区域の名称)
- B壱堀郡・横堀 C堀切(防御のための溝(堀))
- D堀切 IV石切り痕跡 E堀切 F・K堀切
- G壱堀郡 H畝状空堀群

櫟野断層崖

大牟田市は、過去に三池炭田で有名になった市です。炭層を含む地層は古第三紀層(今から約5000万~3800万年前)とよばれ、この地層を地下から地上に押し上げたのが米の山断層です。米の山から南方に大牟田・高田線沿いに第1断層が走り、高取小学校あたりから北方へ第2断層が走っています。

櫟野付近では県道に沿って西側に崖が観られます。これは米の山断層崖です。岩本橋から北へ旧三池街道を登って行くと焼石山に出ますこのあたりの地層は大牟田市内の水平に近い傾斜に比べ直立していますこれは断層によって西側が隆起し、東側は陥没し断崖になったものです。石炭の層を観察することができます。

櫟野では阿蘇凝灰岩が観られ米の山断層で阿蘇からの流れが止まったようです。現在の米の山断層は活動を停止しており、活断層としては扱われていません。日本中であり見ることができないところです。





ツリー
クライミング

木林

で楽しむ

いろいろな遊びや体験
楽しみがいっぱい



ヨガ

自然に囲まれて過ごす、
ゆっくりとした時間



自然体験

自然の中で
自然にふれ体を動かす



ロック
クライミング



ハンモック
でゆっくり



キャンプ



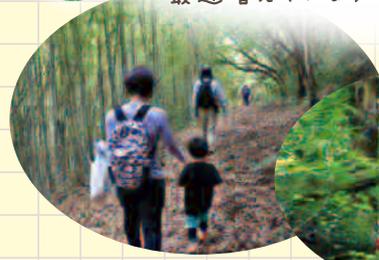
お弁当開き

自然観察

森は植物や生き物の宝庫
森の散策 観察会 ホタル観賞

健康づくり

個人、家族、仲間との登山、ハイキング
最近増えているソロ登山、山ガール



自然楽校ふわあいの森

ところ 櫛野 鳴川水源の森

連絡先 080-5273-4695(新谷)

毎月1回 親子体験教室開催中

森の中で、子供や親子で、のびのびと
いろいろな体験、遊びを楽しんでいます。
参加されたい家族や一緒にお世話する
ボランティアに興味がある方は連絡ください。

森の自然観察・整備
森の体験などの教室

活動内容(予定)

- 4月 自然観察、春の山菜料理
- 5月 自然観察、苔玉づくり、春の山菜料理
- 6月 三池山登山、自然を感じるヨガ体験
- 7月 手打ちそば、山菜天ぷら料理
- 8月 そうめん流し
- 9月 竹パンづくり
- 10月 三池山登山、ツリークライミング
- 11月 ピザ釜でピザ作り、火おこし、野焼きで土器作り
- 12月 クリスマスリース、門松作り
- 1月 竹林整備、炭焼き、竹工作
- 2月 森のバーベキュー(肉の丸焼きなど)
- 3月 竹林コンサート、タケノコ掘り

わいわい広場

ところ 今山(普光寺南側高台)

申込先 090-2515-6390(吉田)

自然体験 ピザ焼きなど

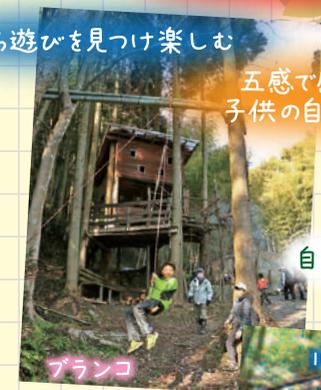
5月~10月
使用時は
要申込

自然体験は素晴らしい

子どもの生きる力を育む

自ら遊びを見つけ楽しむ

五感で感じる
子供の自然体験



ブランコ

自然遊び

川遊び



そば打ち

森の
クッキング

竹パン



流しそうめん

かっぱ飯



森の
クラフト体験

食器作り



苔玉作り

ミニ門松作り



クリスマスリース作り



ピザ釜

山頂を楽しむ

茶臼草原周辺



見渡す展望が素晴らしい
たくさんの花が咲く花園



登山者の多くが山頂から、
この茶臼草原まで足を延ばしてくる。
「展望」は素晴らしく、大牟田、荒尾、長洲の街並み、
有明海、小岱山、普賢岳、空気が澄んでいれば
阿蘇の噴煙、天草の山々まで見渡せる。



お正月には、
初日の出を見る
人々が集まる



四季をとおして
花が咲きあふれる「花園」、
弁当開きや休憩する人が
多い「憩いの場所」

三池山は
四つの山が連山と
なっています

一の山今山岳
三池宮
366m

二の山

山頂
三の山三池山 四の山
茶臼塚山
388m

鳴川山
359m



二の山



山頂(三の山)



茶臼塚山(四の山)



鳴川山



茶臼塚山よりさらに進む
「鳴川山」は、三池山一番の展望スポット
裏山の森は、自然林が残り
不思議と心安らぐパワースポット!
ぜひ、訪れてみてください。



ススキ



石地蔵



コスモス園

三池山は神話の
「天孫降臨」の
高千穂の峰だった！
詳しくはP8

歴史の里

普光寺周辺

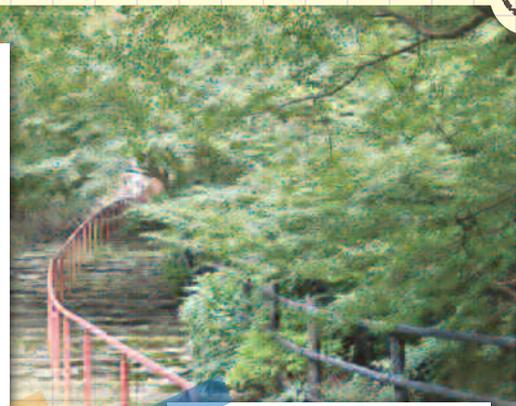
中世三池氏の菩提寺。
 建立は1199年と
 言われ諸説あり不明。
 「あじさい寺」と呼ばれ境内
 いっぱいのあじさいは
 見事です。



熊耳山 定林寺



金剛山 紹運寺



宇今山 普光寺

大牟田市で最も古い天台宗総本山比叡山
 延暦寺の直末寺です。弘仁14(823)年開基、
 開山は最澄の高弟慈覚大師円仁と
 言われています。本堂は江戸時代の建立。
 中世の密教仏教に見られる構成で希少で
 重要な建物です。



臥龍梅

龍が臥せているような樹形から
 臥龍梅と呼ばれ、樹齢400~800年、
 18株からなる八重咲の紅梅です



歴代三池藩当主墓地

鳥居めぐり

上宮に着くまでに
 いくつもの鳥居を
 めぐるます

一の鳥居



八大龍王宮の鳥居



三の鳥居



二の鳥居



長田宮の鳥居



三池宮の鳥居



登山口



伝説が残る

三池宮周辺

一の山 今山岳

珍しい
子供を抱く
狛犬



三池宮ご神体



神々の生みの親
伊邪那岐神と伊邪那美神が
祀られている

霊泉 三つの池

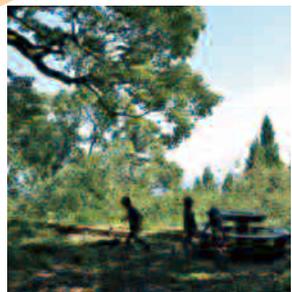


三つの池

三池宮は、**霊泉 三つの池**の出現によりかんばつに靈験あるという五穀豊穡の神として祀られています。



三池宮(上宮)



三池宮東側
展望所・休憩所

三池宮には昔、
山城があった!?
詳しくはP8



長田宮(中宮)

江戸時代までは普光寺の三院、七子坊の一つでした。
風雨の神様と崇め豊作を祈ります。



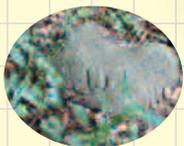
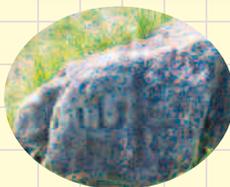
八大龍王宮(下宮)

水、風を司り、
雨乞いや五穀豊穡を
祈願します。

ヤブツバキの群落
(三池宮東側の登山道)
ツバキの花が
しきしめられた道



「山」文字 ミステリー



登山道の岩に「山」の文字が刻まれています。以前修験道の修行にいわれがあるみたいです。以前は四つでしたが、次々に発見され現在七つが確認されています。

大蛇とつがいに伝説

「その昔、お姫様が**大蛇**に飲み込まれそうになった時、蟹がでてきて、大蛇を三つに切り、お姫様を助けたということです。この時三つに切られた大蛇が苦しみ暴れた跡がくぼみ三つの池になった」という伝説が伝わっています。この三つの池の一つは有明海とつながっているといわれ、この水は枯れることなく、かんばつや虫害に靈験あらたかと信じられ、信仰を仰ぐ理由になっています。

水が湧き出る
石工の里

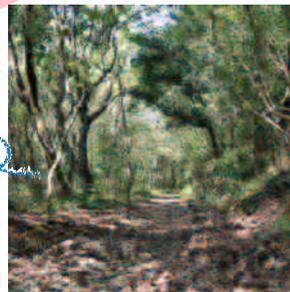
櫛野周辺



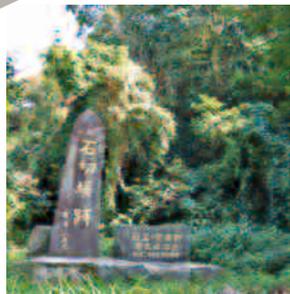
櫛野諏訪神社

櫛野の氏神さまとして、
石工の里のシンボリックな「石神さん」、
立派な灯ろうやこま犬など
石造物が多くみられる。

既に鎌倉時代から人々の
往来があり、島原藩の
参勤交代や坂本龍馬なども
行き来した記録もあり、
肥後藩の岩本番所から
渡瀬の干渡橋までを言います。
この道を歩き、当時の往来を
想像してみてください。



三池街道(往還)



石切場
櫛野石と櫛野石工

約9万年前の阿蘇山の大噴火
による火砕流が冷えて固まった阿蘇溶結凝灰岩を
「櫛野石」と呼ばれ、加工しやすく風化しにくい良質の
岩として重宝された。幕末から昭和にかけて活躍した
櫛野石工は、南筑後、熊本県北部の多くの
神社などの鳥居、石橋、水路、石垣などを残している。
櫛野地区では石切場跡が20カ所ほど見られる。



土穴のエノキ
(福岡県指定天然記念物)

エノキの根元に
祀られる
えびす様

ニレ科の落葉高木で秋に
実を付ける。樹齢500年に近い。
木の横のえびす様(嘉永7年)が
見守っています。

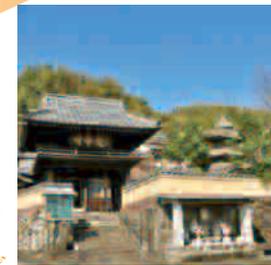
鳴川水源の森

三池山は、多くの湧水場があり、
その源流から生まれる「鳴川」が
流れ、夏にはホタルが乱舞します。
湧水が流れる鳴川の上流には、地元の方々整備した
桜並木やモミジの森、せせらぎにはカラーの花が
咲き乱れています。子どもたちの体験活動の森
として親しまれています。

ため池めぐり



ため池がいっぱい
オタマジャクシや
トンボ、草花など
自然がいっぱい



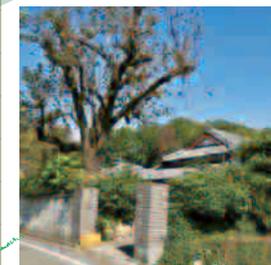
蓮華寺

蓮華寺の本尊「阿弥陀如来」、
由来、堂宇は天台宗にて
開祖創設は不詳である。
元禄7(1694)年本尊寺に
帰依して「恵空」改名、本尊
並びに寺号を受けて今日に至る。



巨福山 金泉寺

本尊「十一面観世音菩薩」
1748年(寛延元年)長崎
皓台寺十一世「古岳峻
大和尚禪師」開山。天台宗
より曹洞宗となる。



中村代官屋敷跡

領地として教楽来、櫛野、勝立、
萩尾、白井、駿馬を納め石高
約1万石を取り立てていた。
現在は樹齢300年の
柿木や井戸が残っている。

断層があった!
詳しくはP8

山深く心清く
巡礼古道

三池奥の院周辺

「この道はお大師様も通る道なれば
心も清く、身も浄く、懺悔、懺悔の行の道」

この言葉は、三池奥の院に通じる山道で、
真言宗僧侶である奥の院院主から、
心に浮かべて欲しい言葉として教わりました。
信仰の山と称される三池山は、巡礼古道と
呼びにふさわしい山道が点在します。
三池奥の院に続く道もその一つです。



栗島堂

三池奥の院は、お大師信仰の霊場として
昭和初期に開山したそうです。ご本尊(ご祭神)
として天照大神の御子である栗島大明神が祀られており、
いにしえから伝わる神仏習合の霊場となっています。
境内には、**かかえ地蔵**をはじめ、多くの石地蔵様の他に
小さな鳥居があり、このミニ鳥居を願いを込めてくぐれば、
病氣平癒、安産、厄難退散、諸業繁栄などに
霊験あらたかと言ひ伝えががあります。



かかえ地蔵

巨石群の森

三池奥の院から山頂に向かう
登山道周辺には、不動明王を頭上に仰ぐ
お滝場や祠を祀った巨石群が鎮座し、
森羅万象に神が宿るような雰囲気をかもしだしており、
信仰の山三池山を実感することができます。

三池山は、「日いづる山」とも称されていますが、
古びた山道に足を止め、木立ちから漏れる光を浴びれば、
神仏のぬくもりと共に巡礼古道の世界へと誘ってくれるかもしれません。

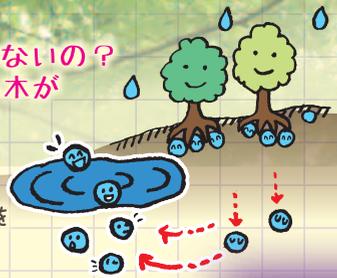
森のはたき

身近な森林は、様々なことに役立っています。
 現在では気候変動、生物多様性の損失といった問題が大きく取り上げられ、
 ますま森林の機能が注目されています。

水を貯える 水質を浄化する

なぜ湧水や川の水は枯れないの？
 長く雨が降らなくても木が育つのはなぜ？

森が雨水を貯え、湧水として平準化し、また森の土壌の濾過で水質を浄化してくれています。



人間に必要な 酸素をつくる

植物は光合成を行い、人間などが吐き出した二酸化炭素を酸素にかえています。地球温暖化などの地球環境などを調整しています。

二酸化炭素



食糧や木材などの 資源をつくる

材木や紙の原料、キノコや山菜などの食糧、マキや炭の燃料、肥料、薬草、工芸品の材料など貴重な資源の源になっています。



様々な 生き物の大切な 生息の場 になっている

森林は樹木や木などの植物や昆虫、鳥、動物、土壌微生物など様々な生き物の生息・生育の場となり、生態系を守っています。



人を癒す

緑、空気、水、森の中など自然空間は、心を癒し、パワースポットとしてエネルギーをもたらしてくれています。



気温の調整

森林の蒸発散作用により夏の気温を下げ、冬の気温を上昇させるなど気候を調整します。また暴風や防音などの効果があり快適な環境にしてくれています。

整備活動

森や登山道などは地域の人々や環境ボランティアなどによって守られています。

自然の中では、雨風により登山道の土が流され倒木や草が茂るなどで、何もしなければ荒れて通れなくなります。誰かが、倒木の処理や階段を作ったり、草刈りするなどの整備により安全に通ることが出来ています。

誰がやっているのかな？

杉林も間伐や枝打ち、下草刈りなどの整備が必要です。



野焼きの機能

阿蘇の高原では冬に「野焼き」のニュースが流れるが、三池山の茶白草原でも、毎年12月に野焼きが行われています。野焼きを行うことで草原の森林化などを防いでいます。



主な年間整備活動(予定)

9月	鳴川山コスモス園整備 (歩こう会、三池山を守り楽しむネットワーク)	連絡先 藤木 090-6891-3545
9月	鳴川水源の森整備 (おおむた環境ネットワーク・日明地区水と緑の会)	連絡先 若松 090-6770-9095
12月	茶白草原除草整備 (三池山を守り楽しむネットワーク)	連絡先 新谷 080-5273-4695
12月	茶白草原野焼き (大牟田市)	
3月	活動団体一斉整備 (三池山を守り楽しむネットワーク)	連絡先 新谷 080-5273-4695
毎月2回	三池宮周辺整備 (今山区長会)	連絡先 吉田 090-2515-6390

整備に参加できる方が減少し、活動ができなくなり困っています。
 三池山を守る活動にご参加・ご支援していただける方は、
 上記の活動団体への連絡をお待ちしています。

次の世代に、豊かな森を引き継いでいくことが大切です